

# 広報 AIKOH ヒストリー

# 見えない世界を照らし続ける ~千葉点字図書館<sup>7</sup>0周年~ <sup>8</sup>

点字図書館は目の見えない・見えにくい方などへ情報を提供し、自立と社会参加の推進を目的とする「視覚障害者情報提供施設」です。点字図書だけではなく録音図書、テキストデイジーなどの貸し出し、プライベートでの点訳・音訳サービス、点訳者・音訳者の養成なども行っています。

千葉点字図書館は昭和26年10月に千葉市亥鼻町に開設され、初代館長は愛光創立者である加藤一郎氏でした。開設当初の蔵書は約1000冊。昭和28年には千葉点字出版所を併設し、昭和30年3月には愛光の前身となる「千葉県盲人福祉協会」として社会福祉法人の設立認可を取りました。

昭和38年には千葉市小中台町へ移転。 点字図書館は火災で焼け残った旧千葉大学 文理学部教室を利用しました。

昭和49年2月に鉄筋コンクリート2階建 ての『愛の灯台』をかかげた新館を竣工しました。



千葉県 点字図書館



愛の灯台 千葉県点字図書館



平成6年3月に四街道市へ移転。その時の広報誌では、新装開店し 6階建てになった点字図書館を詳細に紹介しています。

平成13年、高梨憲司氏が館長となり、平成15年に点字図書館と中途視覚障害者の生活訓練部門を統合し、施設名を「視覚障害者総合支援センターちば」と改称しました。経営改革の流れの中で新たな事業展開を始め、"生活相談から自立支援まで"の体制を全国に先駆けて作ってきました。「千葉点字図書館」の名称は事業により使い分け、センターの中の「千葉点字図書館」として使い続けています。

平成29年、「視覚障害者総合支援センターちば」は「千葉県視覚障害者福祉協会」に事業移管されました。当事者団体に移管されたことによりクラブ、サークル等の活動も活発に行われています。1000冊から始まった千葉点字図書館の蔵書は、現在、点字図書9,784タイトル(29,211冊)、テープ図書5,809タイトル(32,578巻)、CD図書6,203タイトル(6,503枚)、拡大図書232タイトル(295冊)となっています(2021年3月31日時点)。



当時の広報誌「るみえーる」12号に 掲載された記事





# 高梨 憲司 氏

昭和 46 年、当時盲児施設だった愛光学園に入社。平成 13 年 4 月に千葉点字図書館の館長に就任。平成 15 年視覚障害者総合支援センターちばに名称変更し、平成 21 年 6 月まで所長を務める。平成 21 年 7 月から平成 24 年 3 月まで事業部長としてセンターの経営に関わる。

# 高橋 恵子 氏

昭和50年、新築2年目の千葉点字図書館に入社。高 梨氏の後平成21年7月、所長に就任。現在もなお後継 者を育てながら点訳業務に携わり続けている。

視覚障害者の情報保障と自立のためのサービスを提供し続けて70年。大きな変革を遂げてきた時代に所長を務めたお二人にこれまでの点字図書館とこれからの点字図書館についてのお話を伺いました。

# 就職のきっかけ

は大学の先輩と後輩のお二人。当時、視覚障害者の進路は「あんま・鍼灸師」が多く、大学進学を選ぶこと、それ以外の職に就くことは稀でした。今でこそ点字受験は当然のようですが、当時は教科書を点字にすることも大変で、学習環境が整っていたとはいいがたい状況。このような中、自身のやりたい事を見出し、高梨氏は障害者の支援、高橋氏は英語を活かしながら点訳の仕事へと、それぞれの道を切り開いていきました。

# 「経営改革」の10年

 葉点字図書館にとって大きな転機となったのは平成 13年。館長として就任した高梨氏の使命は「経営改革」。 当時一千万円もの赤字事業だった点字図書館の改革に着手し ます。無くすわけにはいかない点字図書館の事業を守るため、 収支の見直し、人件費、新たな事業の獲得とあらゆる方針を 打ち出します。新たな事業については、視覚障害の専門性に 特化し、視覚障害に関する事業は全て受けようという気持ち でした。障害者 I T支援事業、ヘルパー等養成研修事業、盲 ろう者通訳介助者派遣事業(現在は千葉盲ろう者友の会が受 託)等、新たな事業展開を始めます。

全てが順風満帆だったわけではないものの、翌年には黒字に転じ、"生活相談から自立支援まで"の体制を全国に先駆けて作る大きな「改革」となりました。

# ICT の普及による変化

カセットテープからCD、そしてディジー図書。70年の間に図書の媒体も大きく変化してきました。ICTの普及により、読書環境においては画期的な時代になりました。オンラインによる読書配信により、機器の環境が整えば、いつでもどこでも自由に読書を楽しむことが可能となりました。

一方で取り残されてしまう利用者が出てくる懸念もあります。実際に昔ながらの電話でのやりとり、テープを望む方にとって、新しいものの受け入れは困難です。そういった方々の声にもきちんと耳を傾け、「課題」として考えていく必要があります。

# 当事者の理念、そして

成29年、当事者団体である「千葉県視覚障害者福祉協会」に事業移管が行われました。同行援護事業所「のぞみ」や就労継続支援B型「ワークショップ四街道」、指定特定相談支援事業所「アイサポート」等、様々な事業が展開され、点字図書館もその中の事業の一つとなりました。

当事者の声が反映しやすくなる利点を活かしつつ、見えにくさを抱えた方々に点字図書館を周知していくことが必要です。見えなくなった不安、暗闇を照らす愛の灯台であり続けること。その使命はこれからも変わる事はありません。





# 見えない世界を照らし続ける F葉点字図書館70周年~

点字図書館は目の見えない・見えにくい方などへ情報を提供し、自立と社会参加の推進を目的とす る「視覚障害者情報提供施設」です。点字図書だけではなく録音図書、テキストデイジーなどの貸し 出し、プライベートでの点訳・音訳サービス、点訳者・音訳者の養成なども行っています。

千葉点字図書館は昭和26年10月に千葉 市亥鼻町に開設され、初代館長は愛光創立 者である加藤一郎氏でした。開設当初の蔵 書は約1000冊。昭和28年には千葉点字 出版所を併設し、昭和30年3月には愛光 の前身となる「千葉県盲人福祉協会」とし て社会福祉法人の設立認可を取りました。

昭和38年には千葉市小中台町へ移転。 点字図書館は火災で焼け残った旧千葉大学 文理学部教室を利用しました。

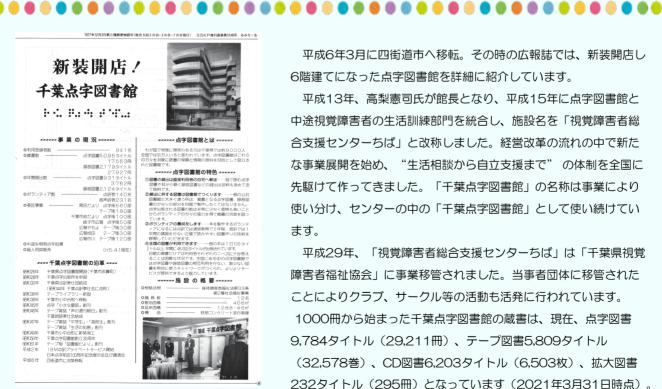
昭和49年2月に鉄筋コンクリート2階建 ての『愛の灯台』をかかげた新館を竣工し ました。



千葉県 点字図書館



愛の灯台 千葉県点字図書館



平成6年3月に四街道市へ移転。その時の広報誌では、新装開店し 6階建てになった点字図書館を詳細に紹介しています。

平成13年、高梨憲司氏が館長となり、平成15年に点字図書館と 中途視覚障害者の生活訓練部門を統合し、施設名を「視覚障害者総 合支援センターちば」と改称しました。経営改革の流れの中で新た な事業展開を始め、"生活相談から自立支援まで" の体制を全国に 先駆けて作ってきました。「千葉点字図書館」の名称は事業により 使い分け、センターの中の「千葉点字図書館」として使い続けてい ます。

平成29年、「視覚障害者総合支援センターちば」は「千葉県視覚 障害者福祉協会」に事業移管されました。当事者団体に移管された ことによりクラブ、サークル等の活動も活発に行われています。 1000冊から始まった千葉点字図書館の蔵書は、現在、点字図書 9,784タイトル(29,211冊)、テープ図書5,809タイトル (32,578巻)、CD図書6,203タイトル(6,503枚)、拡大図書 232タイトル(295冊)となっています(2021年3月31日時点)。



当時の広報誌「るみえーる」12号に





# 高梨 憲司 氏

昭和46年、当時盲児施設だった愛光学園に入社。平成13年4月に千葉点字図書館の館長に就任。平成15年視覚障害者総合支援センターちばに名称変更し、平成21年6月まで所長を務める。平成21年7月から平成24年3月まで事業部長としてセンターの経営に関わる。

# 高橋 恵子 氏

昭和50年、新築2年目の千葉点字図書館に入社。高 梨氏の後平成21年7月、所長に就任。現在もなお後継 者を育てながら点訳業務に携わり続けている。

視覚障害者の情報保障と自立のためのサービスを提供し続けて 70 年。大きな変革を遂げてきた時代に所長を務めたお二人にこれまで の点字図書館とこれからの点字図書館についてのお話を伺いました。

# 就職のきっかけ

実は大学の先輩と後輩のお二人。当時、視覚障害者の進路は「あんま・鍼灸師」が多く、大学進学を選ぶこと、それ以外の職に就くことは稀でした。今でこそ点字受験は当然のようですが、当時は教科書を点字にすることも大変で、学習環境が整っていたとはいいがたい状況。このような中、自身のやりたい事を見出し、高梨氏は障害者の支援、高橋氏は英語を活かしながら点訳の仕事へと、それぞれの道を切り開いていきました。

# 「経営改革」の10年

 葉点字図書館にとって大きな転機となったのは平成 13年。館長として就任した高梨氏の使命は「経営改革」。 当時一千万円もの赤字事業だった点字図書館の改革に着手し ます。無くすわけにはいかない点字図書館の事業を守るため、 収支の見直し、人件費、新たな事業の獲得とあらゆる方針を 打ち出します。新たな事業については、視覚障害の専門性に 特化し、視覚障害に関する事業は全て受けようという気持ち でした。障害者 I T支援事業、ヘルパー等養成研修事業、盲 ろう者通訳介助者派遣事業(現在は千葉盲ろう者友の会が受 託)等、新たな事業展開を始めます。

全てが順風満帆だったわけではないものの、翌年には黒字に転じ、"生活相談から自立支援まで"の体制を全国に先駆けて作る大きな「改革」となりました。

# ICT の普及による変化

力 セットテープからCD、そしてデイジー図書。70年 の間に図書の媒体も大きく変化してきました。ICTの 普及により、読書環境においては画期的な時代になりました。 オンラインによる読書配信により、機器の環境が整えば、いつでもどこでも自由に読書を楽しむことが可能となりました。 一方で取り残されてしまう利用者が出てくる懸念もあります。 実際に昔ながらの電話でのやりとり、テープを望む方にとって、新しいものの受け入れは困難です。そういった方々の声にもきちんと耳を傾け、「課題」として考えていく必要があります。

# 当事者の理念、そして

成29年、当事者団体である「千葉県視覚障害者福祉協会」に事業移管が行われました。同行援護事業所「のぞみ」や就労継続支援B型「ワークショップ四街道」、指定特定相談支援事業所「アイサポート」等、様々な事業が展開され、点字図書館もその中の事業の一つとなりました。

当事者の声が反映しやすくなる利点を活かしつつ、見えにくさを抱えた方々に点字図書館を周知していくことが必要です。見えなくなった不安、暗闇を照らす愛の灯台であり続けること。その使命はこれからも変わる事はありません。











# ギャラリーあいこう GALLERY AIKOH

地域の皆さまで、趣味や芸術活動でさまざまな作品(写真・絵画・陶芸な ど)をお持ちの方などの展示を目的に、愛光の玄関ホールをギャラリーと して無料開放しています。





定期的にさまざまな展示を行っております。ぜひ、一度お越しください。 ※コロナ禍においては感染対策を行っております。ご了承ください。

展示をご希望の方は、 右の連絡先にご相談ください。



愛光後援会 愛の灯台基金 •事務局•

043-484-6391

(受付時間:午前9時~午後5時)





# オンライン展示実施中!

愛光公式SNSでも







ぜひご参照ください!

# 愛光後援会

# 愛の灯台基金だより

## 2020年度 事業報告・決算報告

### 1.感染症対策特別助成支援

①2020年10月5日~11月16日

佐倉市南部地域小学校5校への助成支援

(根郷小・山王小・寺崎小・和田小・弥富小



◆寄付◆

ハンドソープ ハンドソープディスペンサー 非控軸刑休望計

②2021年5月

佐倉市南部地域「児童保育所」7ヶ所への助成支援

(根郷・第二根郷・山王・寺崎・大崎台・和田・弥富)

▲ 寄付 ▲

感染防止用仕切り版





# 2.愛の灯台花壇

#### ①佐倉南図書館 整備



今年度より、物井駅ロータリー 内の花壇、株式会社千葉薬局前 花壇に続く3か所目の花壇とし て、愛光園芸班が植え替えを行

#### ②老朽化看板の新設



看板老朽化に伴い

新しい看板を設置しました。

(写真)

**左奥:新看板** 

右手前:旧看机

#### 2020年度 愛光後援会 愛の灯台基金 決算書

#### ① 収支計算書

(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

				(単位:円)		
_	科目	予算額	決算額	付 記		
_ P	会費収入	1,000,000	708,000	1//名		
v .	行事収入	0	0			
λ .	愛光秋まつり(中止)	0	0			
	寄附金収入	0	100,000	★ 1回 9回 人 む( c)		
	唯収入	1.7		普通預金利息		
	収入合計(1)	1,000,013	808,008			
19	事業費	1,560,685	1,534,214			
1	事業運営費	250,000	252,384	44 14 45 15 (#E IP (C - I) #B A I. \		
	愛の灯台花壇	250,000	252,384	花植栽代(看板作成費含む)		
- 1	入会御礼品	0	00.500			
- 1	行事運営費	40,000	28,580			
- 1	愛光秋まつり(中止)	0	0			
- 1	ハリアフリー上映会	20,000	11,500			
- 1	キャラリーあいこう	20,000	17,080			
- 1	ほっとタイム in 愛光	0	0			
- 1	コンサート2020 助成金	1 070 005	1 050 050			
- 1		1,270,685	1,253,250			
- 1	地域各種行事	180,000	160,000			
- 1	さくら山王夏祭り(中止)	0	0			
- 1	わくワークフェスタ	10,000	0			
- 1	根郷福祉まつり	10,000		(Atmosphan Amyrocost At.)		
- 1	鏑木町祭り	5,000		(今年度のみ自治会費¥5000を含む)		
38	根郷ガーデンカップ	50,000		児童健全育成活動(サッカー大会)		
支	宮前ローズタウン自治会	5,000	50,000			
出	こども食堂(根っこ食堂)	50,000	50,000			
か 部	こども食堂(寺崎食堂)	50,000	50,000			
al <sub>2</sub>	愛光 ボランティア表彰	35,000	0			
- 1	愛光記念式典(出演料)	0	0			
- 1	ほっとタイム	20,000	0			
- 1	Aikohフォーラム(法律関係)	65,685	0			
- 1	Aikohフォーラム(発達障害関係)	0	0 00 000	D0.75 T # + + + + 0 A		
- 1	義援金	0		R2.7豪雨災害義援金		
- 1	臨時助成 法 55.50	0	0			
- 1	新年会 人	10,000		+ · = + · · · · · · · · · · · · · · · ·		
- 1	はちす苑	460,000		キャスター付きテーブル		
- 1	感染症対策特別助成	400,000		南部地域小学校5校・学童保育所7か月		
Į.	ま*ランティア保険	100,000		29名分+千視協¥50,000		
19	事務費	225,800	140,578			
- 1	事務消耗品費	135,800	105,005			
- 1	通信費	40,000	17,022			
- 1	会議費	30,000	2,736			
Į.	支払手数料	20,000	15,815			
	予備費	50,000	1.074.700			
	支出合計(2)	1,836,485	1,674,792			
期収	双支差額(3)=(1)-(2)	-836,472	-866,784			

#### ② 貸借対照表

(2021年6月30日 現在

							(単位:円)	
1	資産の部			負債の部				
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減	
現金		84450	▲ 84,450	前受金	0	0	0	
小口現金	0	0	0	負債合計	0	0	0	
普通預金(京葉銀行)	916,504	949,044	▲ 32,540	純資産の部				
普通預金(ゆうちょ銀行)	4,130,337	4,794,331	▲ 663,994	次年度繰越金	9,046,841	9,913,625	▲ 866,784	
定額貯金(ゆうちょ銀行)	4,000,000	4,000,000	0	純資産合計	9,046,841	9,913,625	▲ 866,784	
立替金	0	0	0					
他流動資産		85,800	▲ 85,800				5	
資産合計	9,046,841	9,913,625	▲ 866,784	負債·純資產合計	9,046,841	9,913,625	▲ 866,784	



# 愛光後援会愛の灯台基金

## ご入会・お問合せはこちら

043-484-6391 (受付時間:午前9時~午後5時)

〒285-0807 千葉県佐倉市山王2-37-9

https://www.rc-aikoh.or.jp/supporter/

toudai@rc-aikoh.or.jp

# を 福祉職員~障害者施設編~

このコーナーは…

魅力あふれる福祉のお仕事をさらに詳しくお伝えするべく、各事業ごとにフォーカスしてお仕事内容をご紹介します。

#### めいわとは?

主に視覚障害を伴う中度領域の知的障害を持つ方が対象の入所施設です。

めいわでは、ご利用者の特性を尊重した 支援をモットーに、ご利用者一人一人の 意志や障害特性に合ったサービスを日々 心掛けています。



# めいわ生活支援員の1日(平日)

5:30 起床 整容、バイタル測定、水分提供 7:30 朝食 食後に口腔ケア、トイレ誘導。 9:30 CW(\*\*) 農耕、受注、手工芸(洗濯・創 作)、新設、リハビリの5つの班に分かれ活動している。 ※休日は余暇支援。 11:40 屆食 食後に口腔ケア、トイレ誘導。 午前と同様。 13:00 CW ※休日は余暇支援。 14:30 入浴 週3回※男女で異なる。 17:30 夕食 食後に口腔ケア、トイレ誘導。 18:00 就寝 寝間着への着替え。 20:30 お茶会 就寝薬と明日の献立紹介。 22:00 夜間巡視 寝返りの介助やトイレ誘導、オ

ムツ交換など。

※CWはCREATIVE WORKの略

#### くめいわ生活支援員の1日>

主な業務内容として

朝は起床介助、食事提供、整容支援、平日は午前午後でクリエイティブワーク(日中活動)、休日は余暇支援を行っています。更に入浴支援、 夜は就寝介助なども行っています。

余暇支援には、外出支援やボランティア受け入れ、各種季節行事などがあり、その活動の一つに太鼓班の活動があります。







太鼓班演舞動画 公開中





今後、定期的に太鼓班の 演舞風景をYouTube上に アップしていく予定です。 ぜひ一度ご覧ください。



太鼓班のメンバーは、盲学校時代に太鼓と出会い、小学4年生で初めて披露した「八丈島太鼓」から実に40年以上太鼓を叩いています。これまで山王夏まつりをはじめとした地域のおまつりや、特別養護老人ホーム、愛光と提携している韓国ラファエルの家など、日本だけでなく海外でも演奏してきました。

現在はコロナ禍で外部での演奏は出来ていませんが、いつか終 息した時に備えて、今も一生懸命練習しています。

<お問い合わせ先> 社会福祉法人 愛光 めいわ 太鼓班 043-484-6394







## あなたのくらしを もっと便利に もっと自由に

福祉の時間です。みなさん「ミライロID」をご存知ですか?「ミライロID」は、障害者手帳をスマホで手 軽に管理できるサービスです。「障害のある人の移動や生活をもっと便利に、もっと自由に」今回はミラ イロIDをご紹介したいと思います。

#### **?こんなことお困りではないですか?**

- ・障害者手帳を持ち歩きたくない…「なくしそうでこわい!」
- 「障害者手帳あります」と提示しにくい、なんだか言いにくい…
- ・どんな障害があるのか、使用している車いすのサイズなど…説明するのが大変!



はわわっ





#### そんな時は!ミライロIDを使うと…

- スマホに登録できるので障害者手帳を持ち歩く必要がない。 「なくしてしまう心配がなくなる!」
- ・わかりやすく必要情報が表示されているので確認してもら うのも楽!
- 飲食店などで使用できるクーポンを気軽に掲示できる。
  - →自分が使えるクーポンが表示されていてわかりやすい!
- ミライロIDを使ってチケットを購入できる。
  - →障害者専用窓口に行く必要がない!
- 車いすのサイズなどの必要情報を登録できる。
  - →見せるだけで解決!

などなど…ほかにもいいことたくさん! 是非チェックしてみてください!



## ここがすごい!

#### 導入企業、自治体は3000以上!!

→千葉県の自治体だと、佐倉市・船橋市・ 習志野市・富里市・千葉市・君津市・鴨川 市で使用できます!





# 2021年デジタル社会推奨

デジタル庁によって開催された 「2021年デジタルの日ONLINE EVENT ニデジタル庁創設記念= |

でミライロIDが表彰されました!

個件豊かな愛光職員、

その中にはあっと驚く、思わず感心してしまう特技を持つ方も。 このコーナーではそんな職員さんと、秀でた"一芸"についてご紹介し ます。

#### 今回ご紹介する職員は、めいわスタッフの干脇あみさんです。

千脇さんの特技、それは…

です!

元々は、左利きを右利きに 矯正するために始めたことが きっかけで、右利きに矯正で きた後も書くことの楽しさを 見出し、週に一度は習いに 通っているそうです。

さてその腕前は…と、既にお気 づきの方もいらっしゃるかと思い ますが、前回の広報誌75号の特 集「輝けパラスポーツ」の題字を 手がけてくださっており、その一 文字一文字が目を惹かれる力強さ を持っています。



このコーナーの題字も書いていただきました!



"好きこそものの上手なれ"と言いますが、 まさにその言葉を体現している、千脇さん なのでした。

# $(2021.7 \sim 2021.10)$

法人ならびに各施設に対して、ご芳志をいただいた皆様です。厚く御礼申しあげます。 勝手ながら敬称を省略させていただきます。 (順不同)

【個人】坂本文雄、宍田紀子、大和久和子、宮嶋としえ

【団体】佐倉市社会福祉協議会、石田畳店

# 日誌抄録

 $(2021.7 \sim 2021.10)$ 

7月

辞令交付式

14日 介護マイスター研修

15日 メンティー交流会

コロナワクチン接種(リ・根) 16 ⊟ コロナワクチン接種(ル) 20 H

コロナワクチン接種(よ・か) 30 ⊟

9月

コロナワクチン接種(め) 7日

25日 理事会

ル:ルミエール 根:根郷通所センター

よ:よもぎの園 包:南部地域包括支援センター

山:山王の家

め:めいわ

は: はちす苑 か: ワークショップかぶらぎ 児: 児童センター・学童

後援会「愛の灯台基金」

リ:リホーブ ア:アシスト ジ:ジョーの家

地:南部地域福祉センター

4日 日本経営会計研修 8月 6日 コロナワクチン接種(リ・根) 10日 コロナワクチン接種(ル) コロナワクチン接種(め) 13 H コロナワクチン接種(よっか) 20 H

27 日 メンター面談研修

10 月

14日 メンター情報交換会 地域食堂ともいき(弁当配布) 20日

28 ⊟ 法人権利擁護研修

## 編集後記

今年で 70 周年を迎えた千葉点字図書館。70 と言えば「古希」ですが、高齢となり、見えにくさで お悩みの方も増えていると思います。12月の愛光ギャラリーでは見えない、見えにくい方のため の便利グッズ等の展示を行いました。身近なお困り事を解決できる用具を見つけられるかもしれま せん。千葉県内唯一の点字図書館についても、これを機に興味を持っていただき、多くの方に情報 が行き渡ることを願います。 (藤山)

## 編集委員

稲垣直子(委員長)/林拓也(総務部)/濱岡正昭(めいわ)/小川海星(はちす苑)/関谷麻人 (ルミエール)/佐藤友里恵(リホース)/藤山明子(南部包括)/椎名豊(ワークショップかぶらぎ) 題字協力:千脇あみ(めいわ)

2022年(令和4年) 1月28日発行

社会福祉法人 愛 発 行 人 西原 弘明 編 集 人 広報委員会 〒285-0807千葉県佐倉市山王 2-37-9 TEL.043-484-6391 FAX.043-484-6396

E-MAIL mail@rc-aikoh.or.jp URL https://www.rc-aikoh.or.jp 印刷: ワークショップかぶらぎ

京都世田谷区祖師谷 Ł <u></u> 障害者団体定期刊行定価一

||行物協会